

石橋議員（自民議連）

令和元年6月27日  
教育長答弁実録  
（教育委員会）

（問）国際儀礼を踏まえた学校での指導について

国旗の取扱い方や国旗に対する態度など、国際儀礼を踏まえた指導を取り入れてはどうかと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

学習指導要領では、我が国と諸外国の国旗を相互に尊重することが国際的な儀礼であることを理解し、それらを尊重する態度を育てることが示されております。

このため、入学式や卒業式など、国旗が取り扱われる具体的場面を授業等で取り上げることを通じ、国旗を尊重することが国際的な儀礼として定着していることを理解し、我が国のみならず、諸外国の国旗を尊重することの大切さを指導する必要があるとございます。

県教育委員会といたしましては、学習指導要領の趣旨を踏まえ、グローバル化する国際社会において、児童生徒が自国に対する理解との関連を図りながら、多様な文化を適切に理解し、我が国や諸外国の伝統や文化を尊重する態度を身に付けていけるよう指導してまいります。